

芋井地区 基本構想案0312

再整備検討資料



の公共施設の現状
 -公共施設は有効に活用されているだろうか-
 豊かな自然が魅力的な芋井地区。立派な施設も多いけれど、あまり自由に使えない。できれば大勢で集まって楽しく使えればいいのに...将来に繋がる施設整備が求められている。

公共施設再編の方向性
 -やりたいことをするために施設を集約-
 使っていない施設は取り壊し、機能を集約する。機能は減っていないのに自由に使える空間は増えた。分校は活動拠点として地区外からも人が集まる場に。欲しい空間を自分で確保することは楽しい。

広場 で気軽にサークル活動をしたい
 -特別な設備がなくても「広場」が使いやすい-

カラオケ、手芸、会合、食事等のサークル活動... 中学校の校舎に支所、自住協そしてかがやき広場が入ることで、高齢者が気楽に楽しむ空間が多くなる。放課後には小学生との触れ合いも多くなるかも...

かがやき広場整備後	学校整備後
<ul style="list-style-type: none"> 気兼ねなく活動する場ができた 危険な校舎が整備され嬉しい 	<ul style="list-style-type: none"> 遊び場は出来たけれど...少し遠い

便利 な支所に賑わいを取り戻したい
 -効率的な施設整備による住民が集う場を整備-

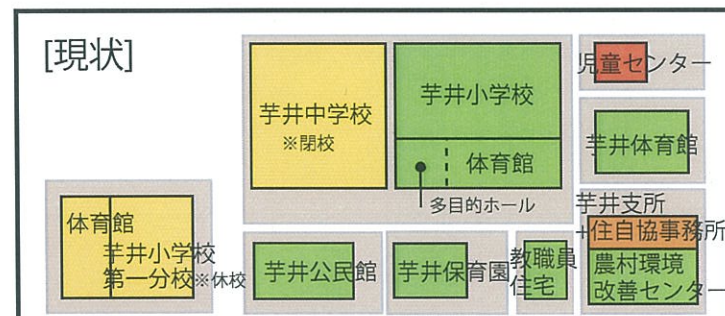
カラオケ、手芸、会合、バレー等のサークル活動... 現支所に公民館・体育館が加わることで、多世代が集まる複合施設に大きく変わる。分校は小さくして、その分ゲートボールなどの活動が活発になれば...

支所再整備後	学校整備後
<ul style="list-style-type: none"> 支所での活動交流が増えた 機能が集約されて安心便利 	<ul style="list-style-type: none"> 遊び場は増えたけれど...空地も多い

自給 で「ひみつきち」を作りたい
 -欲しいのは施設ではなく公共サービス-

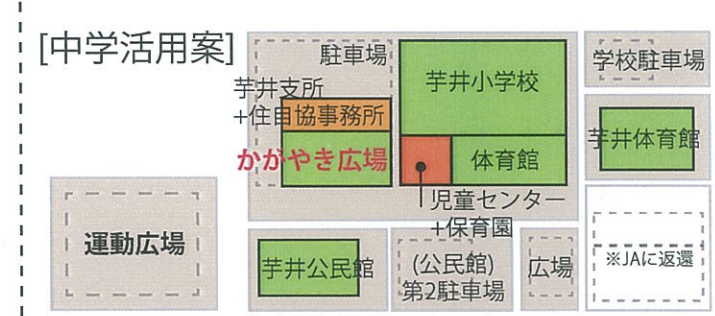
BBQ、日曜大工、イベント、合宿、天体観測... やりたいことは沢山あるけれど今の施設では難しい。だったら施設よりも自由に使えるスペースが欲しい。例えば自分たちだけの「ひみつきち」を作れたら...

ひみつきち整備後	学校整備後
<ul style="list-style-type: none"> 事務所が賑やかになった ひみつきちに毎日行きたい! 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な遊び場が出来て嬉しい



現状の問題点/留意点
 ※長野市全体で施設総量が多く、地区毎に20%程度の総量削減が求められている
 ※施設によってはそのまま使えない、もしくは改修等が必要な施設があるが、最低限の費用にする必要あり
 ※新たな施設整備は基本的に行なえない
 ※イニシャルコストだけでなくランニングコストの削減も考慮した追加サービスを検討する必要あり

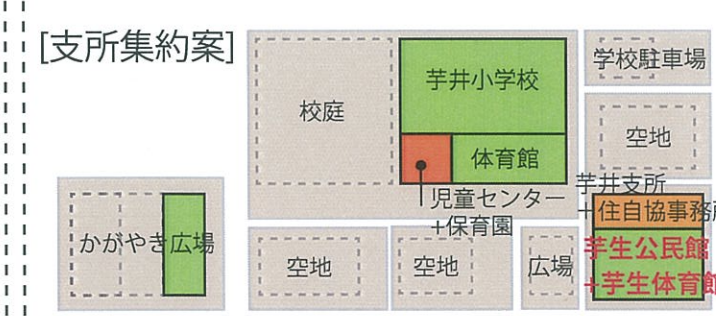
[コスト概算]
 イニシャル(改修+解体)：約 0.00億円
 ランニング(1年)：約 0.46億円
 ライフサイクル(60年)：約93億円



中学校を有効活用し、福祉施設充実を中心に整備

[メリット]	[デメリット]
<ul style="list-style-type: none"> かがやき広場の充実(老人福祉施設) 駐車場の充実 中学施設の活用 施設を集約による利便性大 	<ul style="list-style-type: none"> 外部から人を呼ばめない 福祉関連費用が追加 駐車場が多すぎる 分校施設が活用できない 分校周辺に施設なし

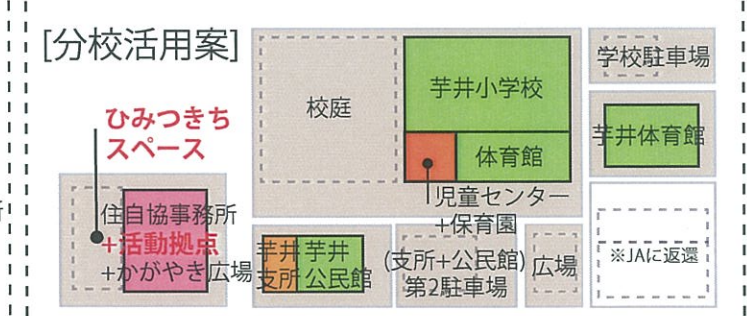
[コスト概算]
 イニシャル(改修+解体)：約 0.97億円
 ランニング(1年)：約 0.43億円
 ライフサイクル(60年)：約84億円 (約10%削減)



支所更新の際に、分散した施設を集約的に整備

[メリット]	[デメリット]
<ul style="list-style-type: none"> 施設を集約による利便性大(支所+公民館+体育館) かがやき広場の充実 分校施設の活用 運用コストの削減 	<ul style="list-style-type: none"> 外部から人を呼ばめない 福祉関連費用が追加 支所の駐車場が狭い 空地の増加 整備に時間がかかる

[コスト概算]
 イニシャル(改修+解体)：約 0.59億円
 ランニング(1年)：約 0.43億円+福祉関連
 ライフサイクル(60年)：約82億円 (約12%削減)



分校を有効活用し、人が集まる活動拠点として整備

[メリット]	[デメリット]
<ul style="list-style-type: none"> 活動拠点の充実による集客(ひみつきちスペース) 駐車場の充実 分校施設の活用 分校周辺にも施設あり 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設が少ない 支所や公民館が狭くなる バスルートの変更が必要 中学施設が活用できない 集約効果はやや少ない

[コスト概算]
 イニシャル(改修+解体)：約 0.69億円
 ランニング(1年)：約 0.26億円
 ライフサイクル(60年)：約85億円 (約9%削減)